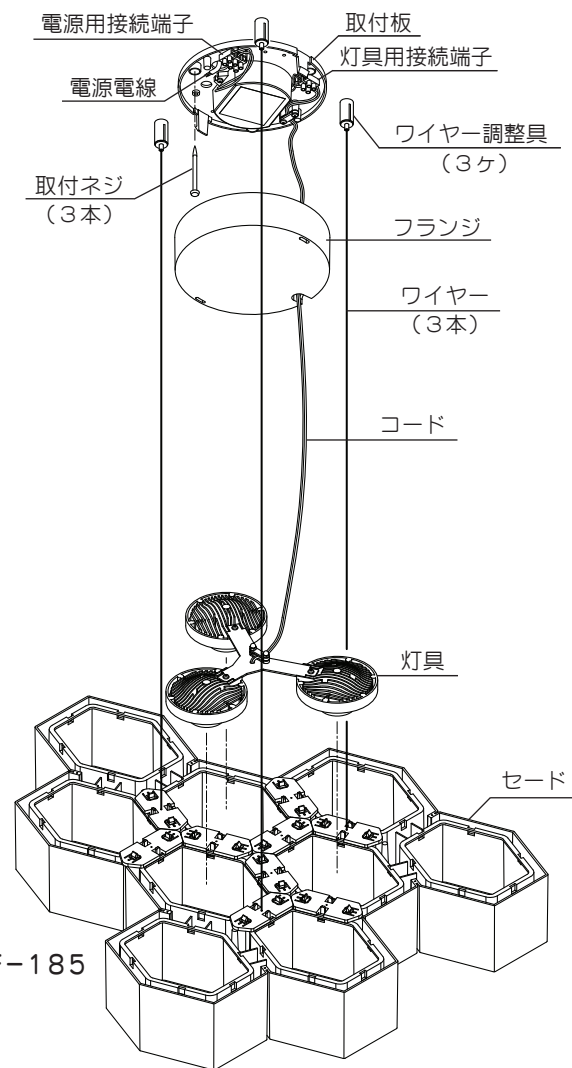
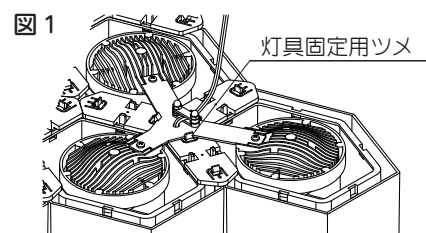


部品名称

取付方法



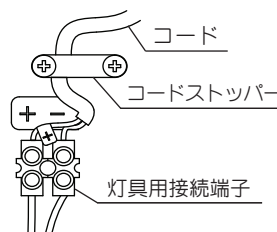
図：F-185



- ・フランジと取付板をあらかじめめばらしておいてください。
●「フランジのはずし方」参照。
1. 取付板とワイヤー調整具を付属の取付ネジで補強材のある位置に取り付けてください。補強材のない位置に取り付けますと器具落下の原因になります。
●「ワイヤー調整具の取付方法」は3ページを参照。
 2. 灯具をセードの「灯具位置シール」位置に取り付けてください。灯具固定用ツメ (3ヶ所) が確実に引っ掛かるように固定してください。(図1)
 3. ワイヤーをワイヤー調整具にセットし、高さを調節してください。
 4. コードを灯具用接続端子に固定してください。
●「灯具コード接続方法」参照。
 5. 電源電線を電源穴から通し、電源用接続端子に固定してください。
●「電源電線の接続方法」参照。
 6. はずしておいたフランジを取付板に取り付けてください。
※ 余分なコードはフランジ内におさめてください。

灯具コード接続方法

1. コードの+マークを取付板の表示シールにしたがって灯具用接続端子に入線し、マイナスドライバーで確実に固定してください。

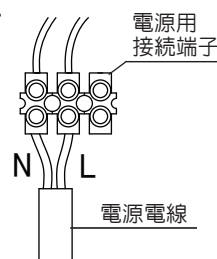


2. コードストッパーでコードを固定します。

電源電線の接続方法

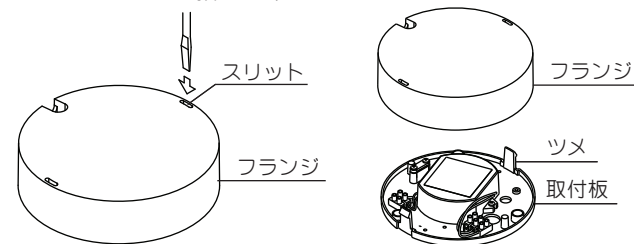
- ・電源電線 (別途施工) の先を5mmストリップし、電源用接続端子に入線し、マイナスドライバーで確実に固定してください。
※ 右側はアース用です。中央と左側の2ヶ所に接続してください。

- 注1) 電源電線がヨリ線の場合は半田上げおよび棒端子で端末処理を施してください。ヨリ線のまま接続端子に入線すると事故の原因となります。
- 注2) 接続端子に入線できるサイズは1.6mmまでです。それ以上の線径のケーブルは接続できません。
- 注3) 接続端子への入線は1ヶ所に1本です。それ以上入線することはできません。事故の原因となります。



フランジのはずし方

- ・マイナスドライバーをスリットに差し込み、取付板のツメを内側に押えながらフランジを抜いてください。



施工時のご注意

- 以下のような場所では本製品をご使用にならないでください。
- ・直射日光の当たる場所
 - ・温度の高くなる場所や湿気の多い場所、水のかかるような場所
 - ・油煙の発生、および薬品・溶剤を使用する場所

セードのお手入れ方法

- ・やわらかい布で水ぶきした後、からぶきしてください。
- ・洗剤を使用する場合は中性洗剤をうすめた液で汚れを落とし、洗剤が残らないように水ぶきした後、からぶきしてください。
- ・有機溶剤は使用しないでください。

定格表

カタログ番号	色	型番	使用電圧 周波数	入力電流	消費電力	適合ランプ	質量
F-185	—	V3FC-02Z0-30	100V 50/60Hz	0.21A	22W	LED (2700K) 7W×3	2.4kg
F-186	—	V3FC-03Z8-30					

※本品の規格および外観は改良のため予告なしに変更することがありますので、ご了承ください。 1403A

取扱説明書

お客様へ

このたびは、ヤマギワの照明器具をお買い上げくださりまして誠にありがとうございます。
ご使用前によくお読みのうえ、正しくお使いください。必ず保管してください。

目次

- 1ページ：照明器具取付 (施工) についての安全上のご注意
- 2ページ：照明器具ご使用についての安全上のご注意
- 3ページ：ワイヤー調整具の取付方法、取付ピッチ図、アフターサービスのお問い合わせ
- 4ページ：部品名称、取付方法、定格表

保管用

取説No. V3F002A1

ご不明な点がありましたら
販売店にご相談ください。



照明器具取付 (施工) についての安全上のご注意

警告



火災のおそれがあります
◇電源接続の際は取扱説明書の取付方法にしたがって確実に行ってください。

落下によるけがのおそれがあります
◇取付けは取扱説明書の取付方法にしたがって確実に行ってください。
◇器具の取付けは取付ける天井の強度を確認し、質量に耐える所に確実に行ってください。
強度が不足している場合は、補強工事をしてから取付けてください。

感電のおそれがあります
◇工事が完了するまでは必ず電源を切っておいてください。



火災のおそれがあります
◇器具に表示されている以外のランプを取付けないでください。



落下によるけがのあそれがあります
◇取付け部のまわりに極端な突出部のある天井に器具を取付けないでください。

注意

- ◇電気工事は電気工事店 (有資格者) におまかせください。一般の方の工事は法律で禁止されています。
- ◇器具取付けの際に、天井の化粧板が厚くて同梱のネジでは十分締め付けられない場合には、同じ径の長いネジをご使用ください。器具落下によるけがの原因となることがあります。
- ◇この器具は屋内使用器具ですが、風呂場等の湿気や水気の多い場所では使用出来ません。屋外では使用しないでください。感電・火災の原因となります。
- ◇器具に表示された定格電圧以外の電圧で使用しないでください。定格電圧を超えた電圧でご使用になりますと火災の原因となります。
- ◇調光器に対応していない器具は、調光器を使用しないでください。火災の原因となります。
- ◇取付けた器具を無理に回転させたり、引っ張ったり、振動や衝撃を加えたりしないでください。器具落下によるけがの原因となることがあります。
- ◇グローブ、セードの着脱は両手で静かに扱い、取付けは確実に行ってください。落下によるけがの原因となります。
- ◇振動や衝撃のあるところでは使用しないでください。不点灯、短寿命、落下の原因となることがあります。

お願い

電気工事店様へ
工事が終わりましたらこの取扱説明書を必ずお客様へお渡しください。

照明器具ご使用についての安全上のご注意

⚠ 警 告

	火災のおそれがあります ◇器具を布・紙等でおおったりしないでください。又カーテン・揮発物等の燃えやすいものに近づけないでください。 ◇器具に表示されている以外のランプを使用しないでください。	
	感電・火災のおそれがあります ◇器具及び部品の改造をしないでください。 ◇器具のすきまに、異物（金属類や燃えやすい物等）を差し込まないでください。	
	感電・火災のおそれがあります ◇異常時（煙が出たり、変な臭いがする等）には、速やかに電源を切ってお買上げの販売店にご相談ください。	
	感電のおそれがあります ◇器具のお手入れの際には必ず電源を切ってください。	

⚠ 注 意

- ◇照明器具には寿命があります。設置後およそ8～10年経過しますと外観に異常が無くとも内部の劣化は進行しています。3～5年に1回は、電気工事店等の専門家による点検を実施していただき、不具合がありましたら交換ください。（使用条件、使用環境で異なりますが、一般に照明器具の寿命の目安は10年です。）
- ◇周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合は寿命が短くなります。
- ◇器具に水をかけたり、水の中につけて洗わないでください。感電や火災の原因となることがあります。
- ◇器具の近くに温度の高温なるストーブや発熱体を置かないようにしてください。器具の変形や火災の原因となることがあります。
- ◇器具の保守・お手入れ等で、無理に器具を回転させたり、引っ張ったり、振動や衝撃を加えたりしないでください。器具落下によるけがの原因となることがあります。
- ◇グローブ、セードの着脱は両手で静かに扱い、取付けは確実に行ってください。落下によるけがの原因となります。
- ◇明るく安全に使用していただくために、器具を定期的に（6ヶ月に1回程度）清掃、点検してください。
 - ・器具のネジや部品のゆるみがないか、損傷、脱落、コードの痛みがないかお調べください。

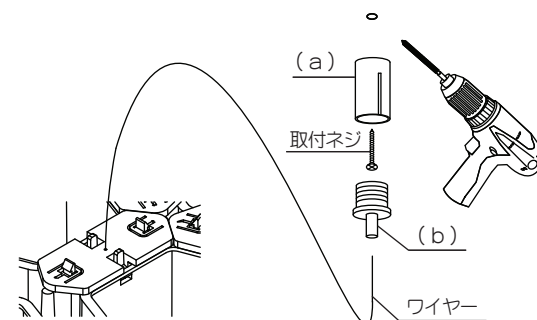


お 願 い

- ・ぬれた手で器具にさわらないでください。
- ・ガラス・陶磁器類は、こわれやすい材料です。お取扱いの際には、両手で静かに行ってください。
- ・点灯中及び消灯直後のランプにさわらないでください。やけどをする場合があります。
- ・器具のお手入れの際に、ガソリンやシンナー、ベンジン等の揮発物でふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変色・破損の原因となります。汚れがひどい場合は、やわらかい布を中性洗剤に浸し、よくしぼってふきとり、乾いたやわらかい布で仕上げてください。

・お読みになりましたらこの取扱説明書はいつでも見られる所に大切に保存してください。

ワイヤー調整具の取付方法



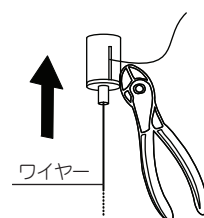
※ワイヤー調整具はあらかじめばらしておいてください。

1. シリンダー(a)を同梱の取付ネジで天井に確実に固定してください。
2. 調整具本体(b)にワイヤーを通し、シリンダー(a)にねじ込みます。この際、ネジは確実に締め込んでください。
3. ワイヤー長さが決まったらシリンダー(a)のスリットからワイヤーを出し、端末をかしめて器具の落下防止としてください。



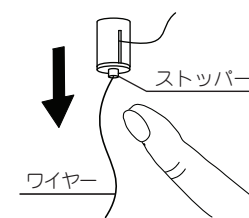
ワイヤー調整方法

■ 全長を短く調整する場合



・ワイヤーを上押し上げてください。

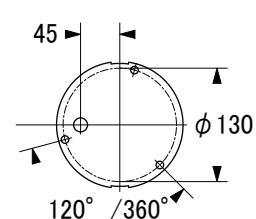
■ 全長を長く調整する場合



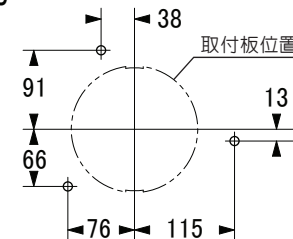
・ストッパーを押し上げながら、ワイヤーを下に引っ張る

■ 取付ピッチ図

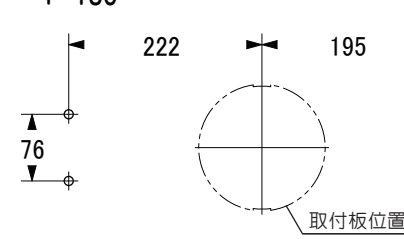
取付板共通



・F-185



・F-186



アフターサービスのお問い合わせ



商品に関するご相談およびお問い合わせは、器具本体の表示に書いてある型番をご確認のうえ、お買い上げいただきました販売所・工事店へお気軽にご連絡ください。部品についてのお問い合わせは、「部品名称」のイラストをご参照ください。

お客様相談窓口

ナビダイヤル  0570-550-575
(全国共通番号)

受付時間（土日祝を除く）9：00～17：00

通話料はお客様のご負担となります
PHSからは接続できません

<http://www.yamagiwa.co.jp/>